

## 2022 年度事業計画について

本会の 2022 年度事業計画は次のとおりです。

- 1 本協会が経済界と協力して誘致した在大阪ベトナム総領事館は 1997 年 4 月設置以来 25 年となります。これらの歴史を踏まえて在大阪ベトナム総領事館との連携をより図りつつ日本とベトナムとの友好親善交流、経済交流を積極的に推進するためにさまざまな取組みを実施します。
- 2 私たち協会は 1995 年 11 月に設立して以来 26 年余にわたり大阪の経済界とも一体となり総領事館の大阪誘致をはじめベトナムへの企業進出の支援、留学生や在住者との交流や文化交流など様々な民間交流事業に取り組んできた実績を踏まえ交流活動をより進めます。
- 3 日本の国の象徴であるサクラの花をベトナムで咲かせようとハノイ西部のホアラック・ハイテクパーク内で 2018 年 11 月に「エドヒガン桜」の植樹式を行い、引き続き 2019 年 2 月に 2 回目 105 本、2020 年 10 月に 3 回目 51 本の植樹を行いました。(別添「桜園の改造についてご報告」参照)本年も引き続き会員の皆様のご協力をお願いして取り組みます。  
サクラが見事に開花して日越友好親善民間交流の象徴として大きく成長する事を願います。
- 4 2021 年 2 月 17 日に着任されたグエン・ホン・ハー新総領事の歓迎会がコロナ感染の影響で開催されませんでしたので、本年度の総会パーティーを歓迎の宴として予定しています。
- 5 奨学金を支給するための「里親制度」の充実を図り、ベトナムの医科大学院生を留学生として受け入れる取組みを進めます。2021 年度から大池理事から笠原理事に引き継がれました。
- 6 ベトナム政府要人等の来阪に際しては総領事館と連携して対応に努めます。
- 7 ベトナムに関するシンポジウム開催をはじめ会員交流活動に取り組めます。
- 8 2021 年 5 月 15 日ナム特命全権大使・ハー総領事の呼び掛けによって「在関西ベトナム人ゴルフ協会」が設立されました。これまで以上にゴルフを通じての親善が深まるものと思われれます。
- 9 経済界との連携をより強化しながら各種の民間交流事業に積極的に取り組みます。
  - ① 留学生・研修生（日本の看護師・介護福祉士の資格を取得するための語学・実務研修生等を含む）の受け入れ事業
  - ② テト（ベトナム旧正月）祝賀会をはじめ在関西ベトナム人協会・在日ベトナム人・留学生・研修生との交流や相談事業
- 10 広報活動の充実をはかります。  
会報「アオザイ」の発行及びホームページの充実
- 11 組織活動  
本会の基盤拡充に向けて、経済界をはじめ府民各界からの幅広い会員拡大活動を展開します。
- 12 その他本会の目的達成に必要な諸事業に取り組めます。